

履修登録について ～よくある質問～

履修登録について、よくある質問を下記にまとめました。困ったこと・分からないことがあれば、一度下記をご確認ください。

下記以外の質問があれば、学科教員や教務課へお問合せください。

履修相談の場合は、「学生便覧」(Student Hand Book)を手元に用意し卒業要件や、Active Academyにて成績を確認し、卒業や資格免許に必要な科目の把握をした上でお問合せください。

全 学 生 対 象

Q. Active Academy の「履修登録」で、希望する講義の曜日・時限をクリックしても該当する講義名が出てこないのは？

A-1) すでに定員が満員です。定員が満員の講義については、講義名が表示されません。

他の授業を登録するか、どうしてもその授業を取らなければいけない場合※は教務課へご連絡ください。

(※教職科目と重複している、最終学年で卒業に関係する場合)

A-2) 履修済み科目についても表示されません。一度成績を確認しましょう。※成績確認方法：Active Academy➡修学ポートフォリオ➡成績

Q. 科目を登録した後、追加で講義を登録したい・登録した科目を削除したい場合は？

A) 登録調整期間【10/1(木)～10/7(水)】であれば、Active Academyで学生自身が登録科目の追加・削除ができます。

登録調整期間を過ぎてからの科目追加・削除・変更はできません。

自分自身で追加と登録・削除をしてください。エラー等が発生し、できない場合は教務課までお願いします。

※科目追加の方法：科目登録した画面で、希望の曜日時限をクリックし登録

※科目削除の方法：科目登録した画面で、科目名の左上の☒を外し、登録確定まで済みます。

翌日、修学ポートフォリオの履修情報より科目名が消えていたら、取り消し完了です。

Q. 登録しようとしたらエラーが出る場合は？

A) よくあるエラーは下記の通りです。

- 履修単位上限エラー 【GPA により履修単位上限が設けられています。履修授業・単位数を見直してください】
- 定員エラー 【定員が満員の講義を選択しています。他の授業を選択してください】
- 科目に関係のないエラー 【そのまま、履修登録バナーを押して、登録確定してください】

※上記以外のエラーが出た場合は、教務課までお問合せください。

Q. どの授業を取ればよいかわからない。

A) 入学時に配布された「学生便覧 (Student Handbook)」に卒業 (資格・免許) に必要な科目・単位数が掲載されています。

また、Active Academy より閲覧できる成績表にも【卒業要件単位数 (卒業に必要な科目・単位数)】と、【現在までに履修した単位数】が記載されています。それらを各自で確認し、履修登録してください。履修登録は自己責任です。しっかり確認して不足がないように注意してください。履修登録に不安や疑問がある学生は、事前に教務課までご連絡下さい。

※「学生便覧 (Student Handbook)」は、教務課で再発行 (300 円) しています。卒業に必要な単位数・科目や、各種情報が記載されています。

(ただし、数に限りがあります。また、**入学年度によって内容が変わりますので必ずご自身の入学年度の便覧で確認してください。**)

Q. 登録調整期間中に中国語Ⅱから韓国語Ⅱに変更しました。その場合 1 回目の中国語の授業に出席していたら、韓国語の 1 回目の授業も出席扱いとして認められますか？

A) **認められません。**登録調整期間中の出席が引き継がれるのは、**同科目のクラス変更のみ**となります。

例：韓国語ⅠA→韓国語ⅠB、English CommunicationⅡ→English CommunicationⅢ

英語コミュニケーション学科

Q. 「自由科目」とはなにか？

- A) 2021 年度以前入学生 : リベラルアーツ (大学共通科目)・学科選択科目の余剰分の単位が、「自由科目」
2022・2023 年度入学生 : 大学共通科目・学科英語専門科目・学科応用科目の余剰分の単位が、「自由科目」
2024 年度以降入学生 : 共通科目・学科英語専門科目・学科専門基礎科目・学科応用科目の余剰分の単位が、「自由科目」
まずは、「自由科目」の必要単位数を各自で確認してください。(Active Academy や学生便覧にて)
卒業までに「自由科目」へまわせるよう、上記科目を自由科目必要単位数分多く履修し、単位修得してください。

Q. 教務課で登録している講義はどんな科目か？

- A) 1 年次～3 年次 (前期) までの英語系科目 (English Communication・講読 (Active Reading)・文法 (Practical Grammar and Writing・Public Speaking・Discussion&Debate・English Composition) は、教務課で固定登録しています。
また、フレッシュマン・セミナー (1 年次)、基礎ゼミナール (2 年次)、卒業基礎研究 (3 年次)、卒業研究 (4 年次) は、教務課で登録しています。自分でクラス・レベル変更はしないでください。休学明けの復学生は各自で登録が必要です。教務課までお問い合わせください。また教職履修学生の教職専門科目および教職に関係する一部科目は教務課で事前登録しています。教職の履修を途中で止める学生は各自で取り消しを行ってください。

Q. English communication / 英文法・英作文 (Practical Grammar and Writing) / 英語講読演習 (Active Reading) のレベルを変えたい場合は？

A) レベルを変更したい場合は、下記の手順で手続きしてください。自分でレベル変更はできませんので、ご注意ください。

(学生手順) ①英語科目のとりまとめ教員へ連絡 (学科長、または教務課にてご確認ください) → ②教員より学生へレベル変更申請 URL を送信
→ ③学生が必要事項を入力 (Forms) → ④教員にて内容を確認のうえ、学生へ可否を連絡 → ⑤学生より教務課へ報告 →
⑥教務課にてクラス変更登録

※初回講義後にレベル変更をした場合は、変更前クラスでの出欠を、変更後クラスの講師へ伝え、出欠入力してもらってください。

Q. 履修上限単位数を超えて登録したい

A) GPA によって、履修登録できる上限単位数が決まっています。(詳細は履修ガイドで確認してください)

卒業年次で上限単位数を超えて履修登録しなければ卒業に影響がある学生は、教務課へ相談してください。その後学科長との面談が必要です。

Q. 教職の科目を取ると、履修単位上限単位数を超えてしまう

A) 教職の専門科目は、履修単位上限単位数に含まれません。

Q. 上位レベルの講義を履修済みだが、その下のレベルの科目をとれるか？

A) 学科選択必修科目（学科英語専門科目）の英語系科目で、Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・・・などレベル表記がある科目について、上位レベルの単位を修得している場合は、下のレベルの講義を履修することはできません。ただし、不可科目で再履修の科目は、再度同じ科目を履修することができます。

※「同時通訳Ⅰ・Ⅱ」と「同時通訳実践演習Ⅰ・Ⅱ」はどちらからの履修でも可能です。

例) 英語講読演習Ⅱ（1年前期）・英語講読演習Ⅲ（1年後期）に履修済みの学生が、2年前期で英語講読演習Ⅰを履修することはできない。（×）

Q. 海外研修に行きたい場合、どの講義を取ればいいのか？研修前に履修が必要な科目があります。

A) ①海外研修（アジアボランティア）【ラオスまたはフィリピン研修】※研修先は、年度により変更となる場合があります。

ラオスの場合：（前期）海外ボランティア演習・国際理解教育・沖縄の産業と地域づくりのいずれかを履修

フィリピンの場合：（前期）海外ボランティア演習・国際理解教育のいずれかを履修

②海外研修（国際交流） 【Oxford 研修】 ⇨ （前期）British Cultural Studies ※推奨とのこと。詳しくは担当教員へご確認ください

③海外研修（多文化共生） 【ハワイ研修】 ⇨ （後期）ハワイアンスタディーズ ※必須

※海外研修については予定が変更になる可能性もあります。

観光文化学科

Q. 英語系科目のレベルを変えたい

A) レベルを変更したい場合は、下記の手順で手続きしてください。自分でレベル変更はできませんので、ご注意ください。

(学生手順) ①英語科目のとりまとめ教員へ連絡(学科長、または教務課にてご確認ください) → ②教員より学生へレベル変更申請 URL を送信
→ ③学生が必要事項を入力(Forms) → ④教員にて内容を確認のうえ、学生へ可否を連絡 → ⑤学生より教務課へ報告 →
⑥教務課にてクラス変更登録

※初回講義後にレベル変更をした場合は、変更前クラスでの出欠を、変更後クラスの講師へ伝え、出欠入力してもらってください。

Q. 教務課で登録している講義はどんな科目か？

A) 教務課では、下記の科目と登録しています。その他は各自で登録が必要です。

(1 年次) フレッシュマン・セミナー I・II ・ Oral Fluency もしくは Communication in Business
Intensive English もしくは Business Reading and Writing ・ 歴史学概論 ・ 民俗学概論

(2 年次) 基礎セミナー I・II ・ Communication in Business ・ Business Reading and Writing ・ TOEIC
※ただし、英語系科目でこれまで 1 年次クラスの受講が必要な学生は事前に教員より履修指導を受けてください。

(3 年次) 卒業基礎研究 I・II

Q. 履修上限単位数を超えて登録したい。(1年後期以降)

- A) 1年後期以降は、GPAによって、履修登録できる上限単位数が決まっています。(詳細は履修ガイドで確認してください)
各学期どれくらいの科目を履修すべきかについては、「履修モデル」(学生便覧)を確認してください。

地域こども保育学科

Q. 「不可」を取った科目について

- A) **まずは、アドバイザーから履修指導を受けてください。** 保育学科の場合、固定クラスでの講義受講となります。再履修科目がある場合は時間割が変更になる可能性があります。アドバイザー教員から履修指導を受けた後、教務課までお越しください。

Q. (2年次) 固定クラスの授業以外に、自分で履修登録が必要な科目があるか？

- A) **2年次の前期・後期のどちらかで、教養教育科目「一般科目」より、2単位(1科目)の履修が必要です。**
時間割を確認し、自分で履修登録してください。

Q. (全学年) 選択科目について

- A) 下記の科目は選択科目です。興味・関心があれば積極的に履修してみてください。
・海外幼児教育研究(ハワイ) ・海外幼児教育研修(ハワイ)